

広報

社会福祉法人清豊福祉会
育ちゆく子どもの輝きを…その翼にのせて



Gosho Nursery And Children's Recreation Center

セバスト ガチヨウ号

先月の子どもたち

だんご虫さん

み〜つけた♪



No.239

5月号

2023



こども園便り 御所・御所風の子こども園

4月生まれ誕生会



(以上、主幹教諭 下窪)



春の会
(四月一日)
二十名の新
入園児を迎え
て賑やかなこ
ども園のス
タートです。



全力！

○一歳児の子どもたちが一緒に生活するようになり、久しぶりに園内に赤ちゃんの泣き声が響いています。新しいお友だちや先生、環境に慣れようと全力です！園外に散歩に出かけたり、園内を散策したりしながら少しづつ慣れていってくれたら嬉しいです。

健康だより

『生活リズムを整えましょう』

新年度が始まり、一ヶ月が過ぎました。子どもたちは元気に園庭を駆け回っています。しかし、日中と朝・夕の気温差があり、体調を崩しやすい時期です。食事・睡眠・活動のリズムを整えましょう。

『プール前の健康チェックについて』

夏になると、子どもたちが楽しみにしているプール遊びがあります。眼・耳・鼻・皮膚に症状がある場合は、プールに入ること悪化したり、他児に感染させてしまったりすることがあります。気になる症状がある場合は、早めの受診、治療をお勧めします。

安全だより

『虫刺されに注意しましょう』

過ごしやすい季節になり、外出の機会が増えてきます。外出先での虫刺されが心配ですね。長袖の衣服や虫除け剤などを使って予防しましょう。もしも腫れがひどかったり熱を持っていたりする場合は、皮膚科を受診し、治療しましょう。



(以上、看護師 兼廣)



給食だより



『食育指導』

(四月十四日)

『給食の準備と片付け』について、食育指導を行っています。五歳児は、給食の時間になると、お当番が給食を着て配膳をします。四歳児は、子どもたち同士で声を掛け合いながら静かに待てるようにしています。三歳児は、お兄さん、お姉さんの姿を見ながら自分でお皿の片付けを頑張っています。みんなで楽しく、綺麗な環境で食事ができたらと願います。



『楽しい食事の時間』

新型コロナウイルスによる飛沫感染を防ぐために前を向いて静かに食べていましたが、みんなが食べることに楽しさを知ってもらおう機会を作るため、こども園では輪になって食事を楽しんでいます。苦手な食材が多い子どもも、職員を含めてみんなで食べることで『食事は楽しいな!』と少しでも思ってもらえたら嬉しいです。



大きなお口で「あーん」

いっぱい食べられるよ!



上手にフォークを使って食べるよ



(以上、栄養士 前田)



ホッと
!!
スナッ
プコー
ナー



今月のテーマ 『ちょうちょ』

くじら組での初めての製作活動。3、4、5歳児が違った形の『ちょうちょ』を作成しました。

今回は、絵の具とコーヒーのフィルターを使って仕上げた5歳児の作品をご紹介します!!

(山下)



すえよし しょうま
末吉 翔真さん

顔のパーツをためらうことなくのり付けして「先生、出来たよ」と一番に見せに来てくれました!!



おだはら いつき
小田原 一稀さん

お手本を見ながら慎重にのり付けしました。「ここでいいの」「こうだよ」と確認を怠りませんでした。



まごめ ゆづき
馬籠 柚月さん

お絵かきが大好きなゆづきさん。可愛らしい女の子のちょうちょの顔が出来上がりました。



なかむら ひなこ
中村 陽奈子さん

「私は可愛いちょうちょにするから」と時間を掛け、キラキラお目々のちょうちょになりました!!



のむら いちか
野村 一樺さん

「どの色がいいかな」と友だちの作品を覗きながら色を選んでいました!!



さめしま あさひ
鮫島 旭さん

「どう塗ればいいのか」と悩んでいましたが、いざ塗ると大胆に絵の具をたっぷり使っていました。



よしみつ れな
吉満 蓮夏さん

「羽の色を可愛く仕上げました」と仕上がりに大満足のれなさんでした!!



おおぞの りゅうと
大園 隆翔さん

「この色どうかな?」と一生懸命考え、左右の色合いのバランスを上手にとりながら仕上げていました。

児童クラブ便り 児童クラブ未来



交通安全教室



春のぼかぼか遠足

(以上、クラブ長 高崎)

新一年生十五人を迎え、総勢六十人という大所帯で児童クラブ未来が賑やかにスタートしました。

新年度が始まって一ヶ月が過ぎ、ようやく新しいクラスや児童クラブでの生活に慣れてきたようです。マスク着用や黙食などのルールも緩和され、今年は伸び伸びしているように感じます。

多くの子どもたちが、来所後すぐに汗びっしょりになって外遊びを楽しんでいます。その一方で、疲れを見せ始め、体調を崩し始めている子どももいます。ゴールデンウィークを利用してゆっくり休み、エネルギーを十分にチャージして元気に過ごして欲しいと思います。

職員の趣味・特技紹介

今回は、私の趣味の一つである『キャンプ』についてご紹介します。

我が家では、年に数回、家族の休みを合わせてキャンプに行きます。大自然の中、現実から少し離れて、親子で楽しく食事や会話を楽しめます。時には、強風でテントが壊れたりするハプニングもありますが、家族の絆も深まっていい思い出になります。

その中で、一番楽しみにしていることは『キャンプ飯』です。親子で毎回違うメニューを考えて、火おこしから一緒に準備します。自然に囲まれながら、出来たのご飯を家族と食べるとホッとした気持ちになれます。

へお勧めのキャンプ場

- ・オートキャンプ森のかわなべ
- ・霧島高原国民休養地キャンプ場

この二つのキャンプ場は、ペット可になっているのでペットを飼っている方も気軽に利用できます。また、近くに温泉もあって疲れた体を癒すこともできます。



(以上、放課後児童支援員 山崎)

ご入学・ご進級おめでとう

児童新聞

かわいい一年生をむかえ、
命和五年度がスタートしました。
(四年愛利)



〈下校の様子〉
学校であつた、
事を話しながら、
楽しく下校しま
す。
(四年唯乃)



〈命和五年度〉

- * 1年生：15名
- * 2年生：19名
- * 3年生：9名
- * 4年生：9名
- * 5年生：8名
- 合計 60名

なにかよく楽しい旧児童クラブ
ぶにしたいです。(四年愛志)



〈4コママンガ〉
今年年度から絵が好きな
お友達がマンガを連載しま
す。
(四年目利)



記者 福永(愛)・福永(唯)・阿久根・堀脇・石塚・永里・上甫木

〈今月のランキング〉

児童クラブの皆さんに
インタビューをして、毎月「ラ
ンキング」をぶ紹介します。
(四年仁)

- 1 一輪車
- 2 野球
- 3 鉄ぼう・サカ!

〈新関係紹介〉



児童クラブで
の楽しく、面白いでき
事を皆さんにお届け
します。
どうぞお楽しみいた
します。
(四年仁)



今、始めたい 大人の習い事について

親コラム

ここ数年、幼少期にできなかった趣味や仕事のスキルアップ、または友人づくりのために、大人になってから習い事を始める人が増えています。社会人になってから学び直すことを『リカレント教育』と言い、楽しみたい！学びたい！といった好奇心は、脳の健康維持にも良い影響を与えていると言われています。また、他にも以下の効果があります。

学びが与える影響

1. 習い事をする事で視野が広がり、家庭での会話が増えたり内容の幅が広がったりする
2. 『夢中になれること』や『自己発散できる時間と場所を見つけること』で、日々の家事や仕事のストレスの緩和に役立つ
3. 家庭内で協力し合い、家事を分担することで子どもの手伝いが増える
4. 生き方、働き方の選択肢が増える



学びたいことを選ぶポイント！

1. 目的を明確にする（楽しみたい、仲間を作りたいなど）
2. 予算を決める（1ヶ月にいくら捻出できるか）
3. 体験レッスンを受ける（通いやすさ、設備、雰囲気などを比較する）

私たちがしている趣味、習い事

御所こども園でも資格取得やストレス解消のために習い事を楽しむ職員がいました。

前田 朔良先生



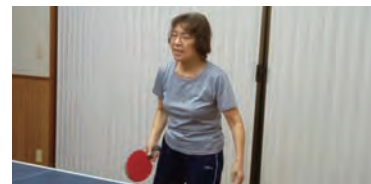
子どもたちと食育を学びながら、資格取得に向けて勉強に励んでいます。

片平 藍先生



仕事で生かせるよう、リトミックの勉強中です。

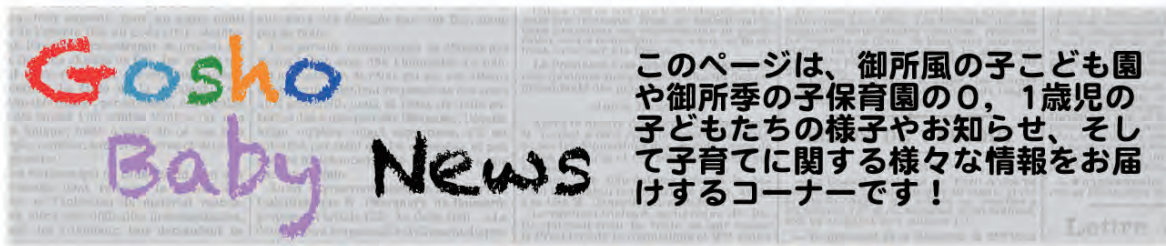
茂山 順子先生



気の合う仲間と始めて6年になります。絆を大切にしたいです。

『人はいつから何を始めても習得できる』と言われています。興味を持ったものにチャレンジし、自分のペースで楽しみましょう。

(以上、保育評価グループ)



子どもを窒息から守る

子どもは、大人が想像もできないような思いがけない行動をとることがあります。その結果、『ひやり体験』や『不慮の事故』に繋がることもあります。今回は、子どもの生活で大切な『食』『寝』『遊』の3つの場面での事故防止の方法について紹介します。

『食』『寝』『遊』で起こる窒息事故

食 食事の時に多い事故は、**窒息事故**です。こども園では、保育者が子どもと一緒に食事を摂りながら子どもの様子を見守るようにしています。また、子どものスプーンの大きさを目安にして食材をカットしています。



寝 睡眠時に多い事故は、**睡眠中に窒息する SIDS（乳児期突然死症候群）**です。事故を防ぐためには、仰向けで寝かせることが大切です。また、ベビーベッドの柵は上まで上げて転落にも気を付けましょう。こども園では、5分/1回の呼吸チェックを行い事故の予防に努めています。



遊 子どもが遊ぶときに多い事故は、**転落転倒や窒息**です。高い場所から誤って転落してしまったり、洋服の紐が遊具に絡まり窒息したりしてしまうなどです。こども園では、保育者が全体を見渡せる場所に立って、一早く発見できるように見守る場所を工夫しています。



今回は、子どもが生活する中で最も多く重大事故が発生しやすい『食』『寝』『遊』の3つの場面において事故を防止する方法を紹介しました。こども園では、未然に起こる事故を想定して、事故への対処法を職員間で共有するために、毎月、事故訓練も行っています。家庭の生活の中でも、今回紹介した3つの場面に注意しながら窒息事故防止に努めていきましょう。
(以上、食育グループ)

保育園便り 御所季の子保育園

入園、進級を迎えてから一ヶ月が経ちました。園での生活にも少しずつ慣れて、友だちや先生と遊ぶ子どもたちの笑顔があちこちで見られるようになりました。これから梅雨の季節を迎えます。だんご虫やカタツムリなど、梅雨ならではの虫や自然に目を向けて子どもたちと楽しく過ごしていこうと思います。

春の会

(四月一日)

今年度は、五人の新しいお友だちを迎えました。在園児からは、歌のプレゼントをしました。



ホッと!! スナックコーナー

健康だより

《子どもの虫歯予防》

虫歯の原因

☆糖分が含まれている飲み物や食べ物を、一日に何度も口にしてる
 ☆遊びながらの飲食
 ☆食後に歯磨きをしない
 汚れが口の中に長時間たまり、虫歯を招きます。飴やキャラメルなども、長い間口の中に入れたままになるので要注意です。



虫歯の予防

飲食時間を決めて、食後は必ず歯磨きをしましょう。

歯磨きのポイント

- 歯ブラシを鉛筆と同じように持ち、軽い力で磨く
- 前歯は、歯ブラシを九十度に当てて磨く



※歯科検診が六月十四日(水)

にあります。虫歯ゼロを目指して、ご家庭でも仕上げ磨きを心がけましょう。

(以上、主任保育士 永田)

給食だより

クッキング

『ミネストローネ作り』

(四月十七日)

第一回目のクッキングではミネストローネを作りました。子どもたちが野菜の皮剥きと、包丁で切る体験をしました。「猫の手でやるんだよね」と慎重に食材を切ったり「玉ねぎの皮はどこまで剥いたらいいの?」と質問をしたりする子どももいました。

(以上、保育士 岩井迫)



『白身魚のきのこソースかけ』

【材料】(五人分)

- すすぎ……………五切れ
- たまねぎ……………一〇〇g
- 人参……………三五g
- しめじ……………二五g
- えのきたけ……………五〇g
- バター……………二〇g
- 薄口醤油……………一五g

【作り方】

- ① 野菜を一口大に切り、電子レンジにかけて柔らかくする
 - ② すすぎを焼く
 - ③ フライパンにバターと薄口醤油、①を混ぜ合わせてソースを作る
 - ④ 焼けたすすぎにソースをかけて完成
- ※緑の野菜を添えると色合いがよくなります。
- (以上、調理員 園山)



G.K.M編集局

Gは御所のG。Kは風の子のK。Mは季の子、未来のM。
ここでは、各施設に関する様々な情報をお送りいたします。

父母会 役員紹介



会計
堂原さん



副会長
濱本さん



父母会会長
松本さん



3歳児
宮原さん



4歳児
柴田さん



5歳児
末吉さん



5歳児
小田原さん



1歳児
海邊さん



2歳児
永田さん

保護者の皆さま、日頃より父母会活動にご協力頂き、ありがとうございます。

今年度も新型コロナウイルスの影響で行事の中止や日程の変更等の可能性もありますが、開催できる行事が子どもたちにとって楽しい思い出になるよう努力して参りますので、よろしく願い申し上げます。

(以上、父母会会長 松本)



日々成長を続ける子どもたちと共に学びながら、頑張っていきたいと思えます。
(大原)

桜の季節が足早に通り過ぎ、新緑の爽やかな季節になりました。園庭の木々にも、鳥たちのさえずりが春を知らせてくれています。
新一年生は、少しずつ児童クラブにも慣れてきて園庭で一輪車や竹馬に挑戦しながら元気に過ごしています。上級生も可愛い弟や妹が増えて、折り紙や長縄、竹馬等を嬉しそうに教えている姿が微笑ましく感じます。

編集後記